

2014 年 11 月 2 日

## ほしぞらサロン 9 月議事録

文責：竹原明理

日 時：2014 年 9 月 27 日（土）

場 所：プレハブ会議室

参加者：河野、篠原、高木、宮田、山田（明）

（50 音順、敬称略）

職 員：小野田、平野、角田、山本、竹原

（計 10 名）

### 1. 9 月 28 日（日）の土星食観察について

土星が月の後ろを通る土星食の観察について話し合いました。

【補足】12:04～13:10 の間で、土星食が起きました。当日は、山田明さん、篠原さん、高木さん、與古光さん、河野さん、立石さんが参加されました。晴天ではありましたが、霞がかった空でしたので、昼間の月も見えにくく、土星食の観測も非常に難しい状況となりました。後ほど、画像を分析してみると、微かに写っているのがかろうじて確認できました。

### 2. 12 月 20 日（土）の特典ほしぞらウォッチングについて

ほしぞらスタンプ金賞・銀賞の方々に参加していただく、特典観望会です。ねらいとしては、「自分のピントで心ゆくまで見たい天体を見る」というもので、天体の写真撮影も可能とします。観望会は慌ただしく過ぎ去っていきますが、今回は、とにかくゆっくり観ていただくというものです。

また、スタッフと参加者がゆっくり交流できる場にもなるかと思います。小野田さんからは、「どうして毎回ほしぞらウォッチングに来るのか?」、「どうして普段の投影にはあまり来ないのか」を聞いてみたいという意見も出ました。

12 組（33 名）の方（うち、4 組は友の会会員）が参加予定です。10 月中に案内（招待状）を送付予定です。①19 時、②20 時の 2 回行います。集合場所はアクアドーム<sup>1</sup>。人数の内

---

<sup>1</sup> 正助村など場所を変えて行うなど、色々な意見がありましたが、事前アンケートで、観望場所がユリックス以外 NG の方が 2 組（8 人）いらしたので、ユリックスで実施することとなりました。アクアドーム集合後、風の丘や芝生広場に移動する可能性もありますが、現時点では未定です。

訳は以下の予定です<sup>2</sup>。

①19 時～：9 組（26 人）

②20 時～：3 組（7 人）

当日が雨天の場合、延期はありません。プラネタリウムの中でイベントを計画したいと思えます。【→別項「3. 12 月 20 日が雨天の場合について」へ】

当日の星空の様子と観望対象候補について、主に以下のような事項が挙がっています<sup>3</sup>。

- ・当日は新月
- ・木星は観られない（22 時頃から出てくる）
- ・スバルがちょうど良いところにあるので、対空双眼鏡を使って観たい
- ・ペルセウス座の  $\alpha$  観るか？
- ・秋の星座を見つける
- ・夏の大三角は 20 度くらいの高さにある
- ・火星は 15 度の高さ
- ・海王星・天王星も観ようと思えば見えるのでは？

### 3. 12 月 20 日（土）が雨天の場合について

特典観望会当日が雨天の場合について、種々の意見が出ましたので、別項を設けました。先述のとおり、今回は、雨天時はプラネタリウムの中でイベントという計画ですが、その中身についての意見のほか、振替についても案が出ましたので、記録しておきます。

雨天時の具体的内容については、10・11 月のサロンで決定していきたいと思えます。

宮田さん： ・パーフェクトの人たちは雨でも来るので、バックヤードツアーをして  
はどうか？（プラネタリウムの裏側を見てもらう）  
・誕生日の星座など、リクエストに応える特別プログラム

平野さん： ・観望会の人たちはあまりプラネタリウムに来ないが、バックヤードツ  
アーをきっかけに来るようになるかもしれない

---

<sup>2</sup> 事前アンケートの結果、①19 時希望が 9 組、②20 時希望が 1 組、③どちらの時間帯でも OK が 2 組でしたので、②と③の方は、20 時に来ていただくことにしました。

<sup>3</sup> ちなみに、当日午前中に友の会の活動があります。テーマは「流れ星について」。こぐま座流星群の話などをするので、内容に即したものを観望してもいいかもしれません。

河野さん： ・雨天時はプラネツアーがいいと思う

篠原さん： ・2月21日に寒さに耐える観望会はどうか？

・この日は、冬の星座や木星が見ごろで、月も薄い（細い）

・日の入りは18:08、月齢2.4、高さは20度くらい

・19時頃には、月のすぐ下に火星と金星が観られる。20時はダメだが、冬の星座がたくさん観られる

・とりあえずバックヤードツアーを用意して、当日の天気に合わせて判断してはどうか？

・寒空の下、望遠鏡に皮膚が張り付くような体験をしてもいいのでは？

#### 4. ほしぞらウォッチングの開催頻度について

特典観望会の話から、ウォッチングの開催頻度についていくつか意見が出ました。特に、現時点で、冬の観望会がないため、今後組み入れていくか継続して議論していきたいとします<sup>4</sup>。

角田さん： ・月に1回開催し、年12回にする？

平野さん： ・2ヶ月に1回はどうか？

・一年の最後に2月にする？

篠原さん： ・来年の2月に試して1回やってみたらどうか？（小野田さん）

・2月をレギュラーに？

・これまでのように、お月見が最後というものどかでいい

宮田さん： ・2月→9月のサイクルにしてはどうか？

・2月はピント合わせが大変なのでは？

#### 5. 今年度（2014年度）のウォッチングの反省

今年度のウォッチングが全て終了し、来年度に向けての反省と改善点を話し合いました。特に、実施計画と記録についてたくさんの提案・意見が挙がりました。また、新規リーダー

---

<sup>4</sup> 2月観望会については、別項【7. 2015年2月21日の観望会計画について】もご覧下さい。

の育成も課題として出ています。

- 宮田さん：
- ・昔の掲示板の投稿を参考に、リーダーがプランを作ってきたが、活動報告を見ても内容が具体的にわからなかったので、ウォッチングの内容計画書と報告書を作るべきだと思う
  - ・外だけでなく、プラネ内のライブの内容も残しておくべき
  - ・いつも改善案が出るのに、残らないのが惜しい  
→例) ISS の情報を出したほうがいい など
  - ・計画段階で、観望対象の方角と高度は共有しておきたい
  - ・直前のサロンで話し合うのではなく、計画書では基本情報（タイムスケジュールや観望対象）およびリーダーの希望を記録し、報告書では反省点を記録する
  - ・こうした作業は、リーダーの負担を増やすものではない。負担軽減のため、項目は4つくらいにし、穴埋め的に記入できるようにする。「時間」「対象」「望遠鏡の台数」「特色など」。”こうしたい”と思うことなどは、フリースペースに記入
  - ・新人スタッフ育成も兼ねて全体に、天体情報の調べ方を共有したい
  - ・リーダーの思いは毎回残しておくべき

- 平野さん：
- ・以前は記録などの作業を、ほしぞらスタッフがやっていたが、負担になったので職員がやるようになった

- 小野田さんほか：
- ・簡単にできる最小限のテンプレートを作ってはどうか  
→あまり細かすぎるとやる気をなくして続かないと思う

- 角田さん：
- ・以前は年間計画もなかったが（ウォッチング当日と前週にリハーサルなどをやるくらい）、スタンプカードができてからきっちり決めるようになった

- 山田明さん：
- ・報告書は必要だと思う。資料室に挙げていたものをどのように活用するか
  - ・現時点で、リーダーになれる人がいない。新しい人もリーダーができるように、今後活用できる資料や報告書を作るべき

・リーダーが作るなら、負担になる

小野田さん： ・リーダー／サブリーダー（新人）の組み合わせでシュミレーションや計画ができればいいのでは（実質みんなで打ち合わせをするのは難しいと思うが）

篠原さん： ・必要最低限の情報はリーダーが作る。フォーマットを作って、項目をあてはめていく。時間・対象・望遠鏡の台数・観察のポイントや見どころ・・・など。欄は少なく、特記事項などのフリースペースを設けて、書きたい人がいれば書く

宮田さん： ・過去資料を（ウェブ上であれこれ）探しに行かなくても見られるようにしたい

山田明さん： ・MYP 側のシステム自体をわかりやすくして、新規リーダーが増えるようにしたい  
・年間計画の中で、1 回は新しいリーダーが担当できる機会を設け、＜新人＋ベテラン＞の組み合わせで、やり方などを伝授する

## 6. ホームページの改善について

前述の今年度ほしぞらウォッチング反省会の中で、ホームページの資料室についての改善案がいくつか出されましたので、記録しておきます。現在のホームページでは、初見のスタッフが見つらく、過去資料の閲覧もたくさんのページを遡らないと見つからない、というような状況になっています。シンプルな骨格を構築していくために、どのような改善策が考えられるか、今後とも要検討です。

篠原さん： ・ウィキ（wiki）を作る  
→まず、骨格があって中身を放り込んでいき、みんなで一つのページを作り込む。骨格はシンプルにしておいた方がいいので、ウォッチングのみにし、内容は豊かなものにしていっていい  
・中身はあまり入れ込まず、これからの予定をウィキにしてい  
・過去のものは別のシステムを作って、アーカイブにしてい

宮田さん： ・php がそもそもわかりにくくしている  
・過去資料を整理して、組み立てていく。挙げた改善点なども書き込めるような仕組みにしたい

## 7. 2015 年 2 月 21 日観望会の計画について

本議事録 3・4 の項目で挙げた 2 月 21 日観望会計画について、いくつか具体的な案が出ましたので、記録しておきます。実施の有無、お客さんの有無、実施方法など<sup>5</sup>、具体的な検討を今後のサロンでしていきたいと思います。12 月まではご意見を募集中です。2 月号のサラダなどで、「緊急企画」の体で告知するなどの意見も出ています。

角田さん： ・コンスタントに望遠鏡を動かしておきたいので、2 月の観望会はいいと思う  
・たまにはこじんまりした会があってもいいのでは

山田明さん： ・星がたくさん見えて良い時期

高木さん： ・プレセペ星団やプレアデス星団がよく見える

小野田さん： ・すぐに暖をとれるように正面玄関ではどうか？ハロゲンヒーターなどを置いて

## 8. 今年のクリスマス企画について

今年のクリスマス企画は、以前のプロキオンのお話をリニューアルして投影し、キャラクターの缶バッジを配ることが決まっています。今後の検討事項として次のようなものが挙がっています。10 月中はご意見を募集中です。

### ●流れ星投影機の活用について

→11 月中にスタッフに呼びかけて試験投影をするかもしれません

### ●缶バッジの配布対象と制作個数、デザインについて

→ 配布対象と制作個数

---

<sup>5</sup> ほかに、スタンプカード（押印）対象外、金星と火星と月齢 2 の細い月が観望可能、なども記載するか検討したいと思います。

- ・12月時点で幾つ出来ているかで配布年齢を決める？
- ・700～800個くらい作り、大人以外に配布する？
- ・なくなり次第終了？
- ・缶バッジ制作マシーンが壊れたら終わり？

→ デザイン

- ・図柄は今回の登場キャラにしたいが、どの登場人物まで作るか？
- ・キャラによって制作個数を変える？
- ・プロキオンの3パターンとメリーちゃんだけにする？
- ・たまにレアキャラが入っている？
- ・今回はかわいいキャラだけで統一しては？
- ・タダで貰えるのだから、貰ったもので我慢してもらう
- ・絵本+缶バッジ（全キャラ）のセットを作る？

※ 10月以降、デザインをメーリスで回します。缶バッジ制作の手順書もできれば用意したいと思います。

●紙芝居実施の有無について

→ 紙芝居を実施したい方は、ご連絡下さい

●原画展の実施について

→ ギャラリーを押さえておくことも可能だが、押さえるなら実施しなければならない。基本的に一日中誰か常駐していなければならないので、平日の人員確保が課題。また、話し手の確保も難しいかもしれない。

●写真撮影

→ お月見の時の写真撮影が人気だったので、クリスマスも写真コーナーを設置するか？（メリーちゃんとプロキオンのハレパネを作る）

~~~~~

今回のサロンは、主題から派生したさまざまな課題が挙がりました。今後も皆さんと情報共有し、意見交換をしていけたらいいと思います。近々で決定したい事項は、12月20日の特典ほしぞらウォッチングと、クリスマス企画の中身です。出来るだけ多くのご意見を募集しておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

次回のサロンは、10月25日（土）です。